

令和7年度

水道事業会計予算書
簡易水道事業会計予算書

長岡市

水道事業会計

議案第12号

令和7年度長岡市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度長岡市水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	109,900 戸
(2) 年 間 総 給 水 量	30,643,000 m ³
(3) 一 日 平 均 給 水 量	83,953 m ³
(4) 主要な建設改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 浄水施設整備事業 ◦ 送配水管整備事業 ◦ 送配水施設整備事業

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第 1 款 事 業 収 益		5,663,100 千円
第 1 項 営 業 収 益		5,093,712 千円
第 2 項 営 業 外 収 益		569,377 千円
第 3 項 特 別 利 益		11 千円
	支	出
第 1 款 事 業 費 用		5,659,100 千円
第 1 項 営 業 費 用		5,373,233 千円
第 2 項 営 業 外 費 用		274,647 千円
第 3 項 特 別 損 失		1,220 千円
第 4 項 予 備 費		10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,186,800千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額270,153千円、当年度分損益勘定留保資金1,653,243千円及び減債積立金1,263,404千円で補てんするものとする。)

		収	入
第1款	資本的収入		2,069,100 千円
第1項	企業債		1,800,000 千円
第2項	国庫補助金		23,250 千円
第3項	出資金		42,448 千円
第4項	工事負担金		203,391 千円
第5項	固定資産売却代金		11 千円
		支	出
第1款	資本的支出		5,255,900 千円
第1項	建設改良費		3,837,011 千円
第2項	企業債償還金		1,408,889 千円
第3項	予備費		10,000 千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
資本的支出	建設改良費	妙見浄水場 次亜注入設備更新事業	495,000	令和7年度	137,500
				令和8年度	357,500
資本的支出	建設改良費	妙見浄水場 変換器盤等更新事業	37,400	令和7年度	17,600
				令和8年度	19,800
資本的支出	建設改良費	妙見浄水場2号沈でん池 弁類等更新事業	38,500	令和7年度	16,500
				令和8年度	22,000
資本的支出	建設改良費	大河津分水路改修関連 送水管移設事業	341,320	令和7年度	31,227
				令和8年度	310,093
資本的支出	建設改良費	青葉台ポンプ場 自家発電設備更新事業	187,000	令和7年度	7,700
				令和8年度	179,300
資本的支出	建設改良費	大積高鳥圧力タンク室 設備更新事業	106,700	令和7年度	8,030
				令和8年度	98,670

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
水道施設将来構想策定業務委託料	令和7年度から 令和9年度まで	38,280
水道料金システム更新事業費	令和7年度から 令和9年度まで	319,000

(企業債)

第7条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
上 水 道 施 設 整 備 事 業	1,800,000	普通貸借 又は 証券発行	年5.0%以内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる政府資金等につ いて、利率の見 直しを行った後 においては、当該見 直し後の利率)	政府資金については、その融資条件に よる。銀行その他の場合は、その債権 者と協定する。ただし、企業財政の都 合により据置期間及び償還期限を短 縮もしくは繰上償還又は借換えをす ることができる。
計	1,800,000			

(一時借入金)

第8条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第9条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合における、同一款内でこれらの経費の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 1,033,850 千円

(他会計からの補助金)

第11条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 西部丘陵水道建設事業に伴う企業債利子補助	139 千円
(2) 大積地区水道建設事業に伴う企業債利子補助	219 千円
(3) 太田地区水道建設事業に伴う企業債利子補助	1,492 千円
(4) 西部丘陵東地区配水管整備事業に伴う企業債利子補助	171 千円
(5) 西部丘陵東地区産業ゾーン(第2期)配水管布設事業に伴う企業債利子補助	139 千円
(6) 児童手当に対する負担金	10,678 千円
合 計	12,838 千円

(たな卸資産購入限度額)

第12条 たな卸資産の購入限度額は、101,074千円と定める。

(重要な資産の取得)

第13条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種 類	名 称	数 量
ソ フ ト ウ ェ ア	水道料金システム	一式

令和7年3月4日提出

長岡市長 磯 田 達 伸

令和7年度長岡市水道
収益的収入

(単位 千円)

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 事業収益	1 営業収益		5,663,100	
			5,093,712	
		1 給 水 収 益	4,768,275	
		2 加 入 金	73,650	
		3 下 水 道 受 託 収 益	215,813	
		4 そ の 他 営 業 収 益	35,974	
	2 営業外収益		569,377	
		1 受取利息及び配当金	4,926	
		2 他 会 計 補 助 金	12,838	
		3 国 庫 補 助 金	10,669	
		4 長期前受金戻入収益	500,802	
		5 雑 収 益	40,142	
	3 特別利益		11	
		1 過年度損益修正益	11	

事業会計予算実施計画
及び支出

水 道

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	事業費用		5,659,100	
	1	営業費用	5,373,233	
		1 原水及び浄水費	1,246,371	
		2 配水費	691,759	
		3 給水費	355,108	
		4 業務費	408,713	
		5 総係費	296,480	
		6 減価償却費	2,268,787	
		7 資産減耗費	106,015	
	2	営業外費用	274,647	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	189,380	
		2 雑支出	5,267	
		3 消費税及び地方消費税	80,000	
	3	特別損失	1,220	
		1 固定資産売却損	120	
		2 過年度損益修正損	1,100	
	4	予備費	10,000	
		1 予備費	10,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			2,069,100	
	1 企業債		1,800,000	
		1 企業債	1,800,000	
	2 国庫補助金		23,250	
		1 国庫補助金	23,250	
	3 出資金		42,448	
		1 出資金	42,448	
	4 工事負担金		203,391	
		1 工事負担金	203,391	
	5 固定資産 売却代金		11	
1 固定資産売却代金		11		

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			5,255,900	
	1 建設改良費		3,837,011	
		1 事務費	124,028	
		2 資産購入費	87,504	
		3 原浄水施設費	529,783	
		4 給配水施設費	3,095,696	
	2 企業債償還金		1,408,889	
		1 企業債償還金	1,408,889	
	3 予備費		10,000	
		1 予備費	10,000	

収益的収入及び支出事項別明細書

水 道

1 総 括

(収 入)

(単位 千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1 事 業 収 益	5,663,100	5,601,900	61,200
収 入 合 計	5,663,100	5,601,900	61,200

(支 出)

(単位 千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 事 業 費 用	5,659,100	5,376,000	283,100	10,669		783,466	4,864,965
支 出 合 計	5,659,100	5,376,000	283,100	10,669		783,466	4,864,965

2 収益の収入

1款 事業収益

1項 営業収益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 給 水 収 益	4,768,275	4,723,848	44,427
2 加 入 金	73,650	83,164	△9,514

節		金額	説明				
区	分						
水	道	料	金	4,768,275	1 長岡地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~100mm	86,923件	3,682,063千円
					2 越路東地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~75mm	3,507件	167,366千円
					3 小国、越路西地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~75mm	3,243件	154,969千円
					4 与板、三島、和島地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~75mm	6,530件	287,527千円
					5 寺泊地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~100mm	3,584件	204,082千円
					6 栃尾地域		
					口 径	件 数	水 道 料 金
					φ 13~100mm	6,145件	272,268千円
加	入	金	73,650	1 長岡地域			
				口 径	件 数	加 入 金	
				φ 13~50mm	568件	69,514千円	
				2 越路東地域			
				口 径	件 数	加 入 金	
				φ 13~20mm	18件	1,188千円	
				3 小国、越路西地域			
				口 径	件 数	加 入 金	
				φ 13~20mm	1件	66千円	
				4 与板、三島、和島地域			
				口 径	件 数	加 入 金	
				φ 13~20mm	27件	2,420千円	

目	本 年 度	前 年 度	比 較
3 下 水 道 受 託 収 益	215,813	226,861	△11,048
4 そ の 他 営 業 収 益	35,974	36,636	△662
計	5,093,712	5,070,509	23,203

1 款 事 業 収 益

2 項 営 業 外 収 益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,926	270	4,656
2 他 会 計 補 助 金	12,838	10,057	2,781
3 国 庫 補 助 金	10,669		10,669

(単位 千円)

節		金額	説明	
区分				
			5 寺泊地域	
			口 径	件 数
			φ 13~20mm	7件
			加 入 金	462千円
下水道受託収益		215,813	下水道使用料徴収業務受託金	
手数料		5,577	給水装置工事申請手数料等	
発生品組替益		4,119	検定満期・故障量水器庫入評価額	
雑 収 益		26,278	1 水道法第24条による消火栓修理等負担金	10,015
			2 山古志簡易水道送水負担金	16,263

(単位 千円)

節		金額	説明	
区分				
預 金 利 息		4,142	預金利息	
貸 付 金 利 息		784	他会計貸付金利息	
一 般 会 計 補 助 金		12,838	1 西部丘陵水道建設事業に伴う企業債利子補助	139
			2 大積地区水道建設事業に伴う企業債利子補助	219
			3 太田地区水道建設事業に伴う企業債利子補助	1,492
			4 西部丘陵東地区配水管整備事業に伴う企業債利子補助	171
			5 西部丘陵東地区産業ゾーン(第2期)配水管布設事業に伴う企業債利子補助	139
			6 児童手当に対する負担金	10,678
国 庫 補 助 金		10,669	1 新しい地方経済・生活環境創生交付金	6,369

目	本 年 度	前 年 度	比 較
4 長期前受金戻入収益	500,802	487,871	12,931
5 雑 収 益	40,142	33,182	6,960
計	569,377	531,380	37,997

1款 事業収益

3項 特別利益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 過年度損益修正益	11	11	
計	11	11	

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
			デジタル実装型 $12,738 \times \frac{1}{2} = 6,369$ 2 上下水道一体効率化・基盤強化推進事業 4,300 上下水道DX推進事業 $12,900 \times \frac{1}{3} = 4,300$
国	庫 補 助 金	71,685	国庫補助金収益化額
県	補 助 金	203	県補助金収益化額
工	事 負 担 金	278,886	工事負担金収益化額
受	贈 財 産 評 価 額	150,028	受贈財産評価額収益化額
不	用 品 売 却 収 益	14,742	不用品売却収益
そ	の 他 雑 収 益	25,400	1 原子力立地給付金 12,300 2 東京電力賠償金 781 3 検針機器貸付料 1,709 4 他工事に伴う配水管移設補償料等 10,610

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
過	年 度 損 益 修 正 益	11	過年度損益修正益

3 収益的支出

1款 事業費用

1項 営業費用

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国・県支出金	企業債	その他	
1 原水及び浄水費	1,246,371	1,184,841	61,530			19,734	1,226,637

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
給 料	77,085	1 職員人件費 17人 139,631
手 当	41,002	2 会計年度任用職員給料等 4人 14,176
		3 備用品費 10,418
賞与引当金額 繰入額	10,685	4 自動車等燃料費 1,477
		5 浄水施設光熱水費 519
法定福利費	22,913	6 浄水関係印刷費 272
		7 浄水施設動力費 293,050
法定福利費 引当金額繰入額	2,122	8 浄水用薬品費 115,267
		9 テレメータ回線使用料等 11,647
備 消 品 費	10,418	10 業務委託料 595,842
		(1) 施設・設備関係 214,790
燃 料 費	1,477	◦ 浄水施設設備点検業務
		◦ 浄水汚泥運搬・処分業務
光 熱 水 費	519	◦ 水道施設将来構想策定業務 (浄水施設)
		◦ 取水塔制水ゲートほか更新工事基本設計業務
印刷製本費	272	◦ 水道施設台帳導入業務 (浄水施設) 等
		(2) 浄水場運転管理業務 381,052
動 力 費	293,050	◦ 妙見浄水場
		◦ 大貝浄水場
薬 品 費	115,267	◦ 与板浄水場
		◦ 寺泊浄水場
通信運搬費	11,647	◦ 栃尾浄水場
		11 自動車損害保険料 57
委 託 料	595,842	12 水質検査等手数料 6,096
		13 機械重機借上料等 2,292
保 險 料	57	14 借地料 111
		15 浄水施設等修繕費 44,435
手 数 料	6,096	◦ 越路2号取水井ケーシング
		◦ 栃尾浄水場管理棟建屋外壁ほか
賃 借 料	2,403	◦ 水質検査機器等
		16 浄水設備等修繕用材料費 3,031
修 繕 費	44,435	17 負担金 8,004
		◦ 土木積算システム 154
材 料 費	3,031	◦ 町軽井揚水機場取水口浚渫 3,850
		◦ 刈谷田川ダム管理経費 4,000

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
2 配 水 費	691,759	701,607	△9,848	4,300		23,263	664,196

節		説 明
区 分	金 額	
負 担 金	8,004	18 自動車重量税 46
公 課 費	46	
給 料	91,440	1 職員人件費 22人 160,208
手 当	43,849	2 会計年度任用職員給料等 5人 17,122
		3 備用品費 4,960
賞 与 引 当 金 繰 入 額	11,819	4 自動車等燃料費 3,283
		5 配水施設光熱水費 4,063
法 定 福 利 費	27,878	6 配管図等印刷費 31
		7 配水施設動力費 129,681
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	2,344	8 配水用薬品費 2,775
		9 警備用電話回線使用料等 3,296
備 消 品 費	4,960	10 業務委託料 222,269
		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 構外施設電気設備保安業務 ◦ 構外施設警備業務 ◦ 構外施設運転管理業務 ◦ 骨格送配水幹線漏水調査業務 ◦ 配水管漏水調査業務 ◦ 水管橋点検業務 ◦ 仕切弁点検業務 ◦ 空気弁分解点検業務 ◦ 電気防食装置効果測定業務 ◦ 飲料水兼用大型防火水槽緊急遮断弁点検整備業務 ◦ 管路情報マッピングシステム保守業務 ◦ 管路情報即時共有システム保守業務 ◦ 積算システム保守業務 ◦ 水道施設台帳導入業務 (送配水施設) ◦ 水道施設将来構想策定業務 (送配水施設) ◦ 妙見浄水場給水区域拡大事業計画修正業務 ◦ 高精度位置測位システム構築業務 ◦ 立会受付Webシステム保守業務 ◦ 電気防食装置仮通電試験調査業務等
燃 料 費	3,283	
光 熱 水 費	4,063	
印 刷 製 本 費	31	
動 力 費	129,681	
薬 品 費	2,775	
通 信 運 搬 費	3,296	
委 託 料	222,269	
保 險 料	376	
手 数 料	3,499	
賃 借 料	4,464	11 自動車損害保険料 376
		12 給水栓毎日検査・機械器具点検等手数料 3,499

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
3 給 水 費	355,108	297,651	57,457			46,543	308,565

(単位 千円)

節		明 説	
区 分	金 額		
工事請負費	2,365	13 マッピング・CADシステム機器借上料	2,955
		14 借地料・占用料	845
修繕費	96,759	15 機械器具借上料等	664
		16 配水管等工事費	2,365
路面復旧費	29,877	17 配水施設等修繕費	89,077
		◦配水管	
材料費	4,706	◦配水池・ポンプ場等	
		18 消火栓等修繕費	7,682
負担金	1,700	19 路面復旧費	29,877
		20 配水管等修繕用材料費	4,706
公課費	325	21 長岡ニュータウン共同溝維持管理負担金	1,700
		22 自動車重量税	325
給料	58,056	1 職員人件費 12人	100,544
		2 会計年度任用職員給料等 4人	12,880
手当	28,650	3 備用品費	1,058
		4 自動車燃料費	817
賞与引当金繰入額	7,724	5 配管図等印刷費	119
		6 受水槽点検案内郵送料等	180
法定福利費	17,468	7 自動車損害保険料	113
		8 自動車検査登録手数料等	33
法定福利費引当金繰入額	1,526	9 給水管等工事費	23,675
		10 給水管修繕費等	51,687
備用品費	1,058	11 量水器取替費等	119,577
		12 路面復旧費	40,243
燃料費	817	13 給水管等修繕用材料費	2,971
		14 受水槽清掃等補償金	1,100
印刷製本費	119	15 自動車重量税	111
通信運搬費	180		
保険料	113		
手数料	33		

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
4 業 務 費	408,713	359,712	49,001	6,369		177,068	225,276

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
工事請負費	23,675	
修繕費	171,264	
路面復旧費	40,243	
材料費	2,971	
補償金	1,100	
公課費	111	
給料	123,951	1 職員人件費 28人 225,789
手当	61,194	2 会計年度任用職員給料等 5人 17,488
賞与引当金繰入額	17,032	3 備用品費 2,745
法定福利費	37,703	4 自動車等燃料費 1,549
法定福利費引当金繰入額	3,397	5 営業所庁舎光熱水費 396
食糧費	100	6 納入通知書等印刷費 6,111
備用品費	2,645	7 電話料・納入通知書郵送料等 25,086
燃料費	1,549	8 業務委託料 81,260
光熱水費	396	<ul style="list-style-type: none"> ◦水道料金計算・収納消込業務 ◦検針業務 ◦営業所庁舎清掃業務等
印刷製本費	6,111	9 自動車損害保険料等 515
通信運搬費	25,086	10 水道料金口座振替手数料等 19,080
委託料	81,260	11 Web口座振替導入等手数料 13,396
		12 災害時ショートメール広報サービス手数料 427
		13 検針・料金システム機器借上料等 11,326
		14 営業所庁舎・自動車等修繕費 2,399
		15 支所庁舎電気料金負担金 1,091
		16 自動車重量税 55

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
5 総 係 費	296,480	257,817	38,663			12,686	283,794

(単位 千円)

節		説明	
区 分	金 額		
保 險 料	515		
手 数 料	32,903		
賃 借 料	11,326		
修 繕 費	2,399		
負 担 金	1,091		
公 課 費	55		
給 料	72,257	1 職員人件費 14人	132,677
		2 退職給付引当金繰入	73,507
手 当	41,173	3 会計年度任用職員給料等 5人	16,627
		4 研修会講師謝金等	235
賞与引当金繰入額	10,203	5 各種会議出席等旅費	1,328
		6 職員被服費	1,902
退職給付引当金繰入額	73,507	7 備用品費	6,892
		8 自動車燃料費	180
法定福利費	23,653	9 庁舎等光熱水費	6,644
		10 事務・広報用印刷費	5,552
法定福利費引当金繰入額	2,018	11 電話料・郵便料等	914
		12 業務委託料	25,282
報 償 費	340	○旧中島浄水場跡地植栽管理業務	
		○施設受付管理業務	
旅 費	1,351	○庁舎清掃業務	
		○経営戦略改定業務	
食 糧 費	180	○水道事業100周年記念事業関係業務	
		○企業会計システム保守業務等	
被 服 費	1,902	13 水道施設賠償保険料	1,281
		14 自動車損害保険料	18
備 消 品 費	6,659	15 自動車・建物共済保険料等	2,158
		16 庁舎設備保守点検・廃棄物処理手数料等	3,620
		17 事務機器借上料等	580

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
6 減価償却費	2,268,787	2,227,025	41,762			496,609	1,772,178

(単位 千円)

節		説	明
区 分	金 額		
燃 料 費	180	18 庁舎・自動車等修繕費	2,334
		19 負担金	9,796
光 熱 水 費	6,644	◦日本水道協会	401
		◦水道技術研究センター	150
印刷製本費	5,552	◦信濃川・阿賀野川両水系水質協議会	529
		◦県公共料金等暴力対策協議会	10
通信運搬費	914	◦新潟電蝕防止対策協議会	27
		◦県社会保険協会	8
委 託 料	25,282	◦信濃川左岸土地改良区	812
		◦長岡地区安全運転管理者協会	56
保 険 料	3,457	◦電子入札契約システム利用	7,365
		◦電子契約システム利用	47
広 告 料	53	◦各種会議参加等	391
		20 研修費等	2,610
手 数 料	3,620	21 自動車重量税等	50
		22 貸倒引当金繰入	2,165
賃 借 料	580	23 持続可能な長岡水道のあり方に関する懇話会開催経費	128
修 繕 費	2,334		
負 担 金	9,796		
研 修 費	2,600		
厚 生 費	10		
公 課 費	50		
貸倒引当金額 繰 入 額	2,165		
有形固定資産 減 価 償 却 費	2,226,953	1 有形固定資産減価償却費	2,226,953
		2 無形固定資産減価償却費	41,834
無形固定資産 減 価 償 却 費	41,834		

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
7 資産減耗費	106,015	56,788	49,227			5,403	100,612
計	5,373,233	5,085,441	287,792	10,669		781,306	4,581,258

1 款 事業費用

2 項 営業外費用

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 支払利息及び 企業債取扱費 諸	189,380	186,370	3,010			2,160	187,220
2 雑 支 出	5,267	3,089	2,178				5,267
3 消費税及び 地方消費税	80,000	90,000	△10,000				80,000
計	274,647	279,459	△4,812			2,160	272,487

(単位 千円)

節		区 分	金 額	説 明
区 分	金 額			
固定資産除却費	80,235			1 固定資産除却費 80,235
固定資産撤去費	25,770			2 固定資産撤去費 25,770
棚卸資産減耗費	10			3 棚卸資産減耗費 10

(単位 千円)

節		区 分	金 額	説 明
区 分	金 額			
企業債利息	189,380			企業債利息
不用品売却原価	4,289			1 不用品売却原価 4,289
その他雑支出	978			2 健康管理者手帳所持者健康診断費等 978
消費税及び地方消費税	80,000			消費税及び地方消費税

1款 事業費用

3項 特別損失

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国・県支出金	企業債	その他	
1 固定資産 売却損	120		120				120
2 過年度損 修正益損	1,100	1,100					1,100
計	1,220	1,100	120				1,220

1款 事業費用

4項 予備費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国・県支出金	企業債	その他	
1 予備費	10,000	10,000					10,000
計	10,000	10,000					10,000

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
固定資産 売却損	120	固定資産売却損
過年度損益 修正損	1,100	過年度分水道料金等

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

1 総 括

(収 入)

款	本 年 度 予 算 額
1 資 本 的 収 入	2,069,100
収 入 合 計	2,069,100

(支 出)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1 資 本 的 支 出	5,255,900	5,235,200	20,700
支 出 合 計	5,255,900	5,235,200	20,700

事項別明細書

水 道

(単位 千円)

前 年 度 予 算 額	比 較
2,194,100	△125,000
2,194,100	△125,000

(単位 千円)

本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
23,250	1,800,000	3,432,650	
23,250	1,800,000	3,432,650	

2 資本的收入

1 款 資本的收入

1 項 企 業 債

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 企 業 債	1,800,000	1,856,700	△56,700
計	1,800,000	1,856,700	△56,700

1 款 資本的收入

2 項 国庫補助金

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 国 庫 補 助 金	23,250	70,000	△46,750
計	23,250	70,000	△46,750

1 款 資本的收入

3 項 出 資 金

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 出 資 金	42,448	51,252	△8,804
計	42,448	51,252	△8,804

1 款 資本的收入

4 項 工事負担金

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 工 事 負 担 金	203,391	216,148	△12,757
計	203,391	216,148	△12,757

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
企	業 債	1,800,000	上水道施設整備事業債
/		/	/

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
国	庫 補 助 金	23,250	防災・安全交付金 水道管路緊急改善事業 $93,000 \times \frac{1}{4} = 23,250$
/		/	/

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
一	般 会 計 出 資 金	42,448	一般会計出資金
/		/	/

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
工	事 負 担 金	203,391	1 水道法第24条による消火栓工事等負担金 52,723 2 他工事に伴う配水管移設工事等負担金 150,668
/		/	/

1 款 資本的收入

5 項 固定資產売却代金

目	本 年 度	前 年 度	比 較
固 定 資 産 売 却 代 金	11		11
計	11		11

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
固	定 資 産 売 却 代 金	11	車両売却代金

3 資本的支出

1 款 資本的支出

1 項 建設改良費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 事 務 費	124,028	120,120	3,908			124,028	
2 資 産 購 入 費	87,504	5,619	81,885			87,504	
3 原 浄 水 施 設 費	529,783	301,837	227,946		90,600	439,183	

(単位 千円)

節		説 明												
区 分	金 額													
給 料	58,806	1 職員人件費 14人 123,201												
手 当	43,578	2 工場検査旅費 827												
法定福利費	20,817													
旅 費	827													
資産購入費	87,504	1 車両購入費 4,948 <ul style="list-style-type: none"> ◦軽乗用自動車ほか 2台 2 器具・備品及び機械購入費 82,556 <ul style="list-style-type: none"> ◦鉄管探知機 1台 ◦漏水探知機 1台 ◦金属探知機 1台 ◦濁度・色度計 1台 ◦無停電電源装置 1台 ◦パソコン 2台 ◦タブレット端末 4台 ◦水道料金システム 一式 												
委 託 料	47,685	1 業務委託料 47,685 <ul style="list-style-type: none"> ◦妙見浄水場場内給水管更新工事実施設計業務 												
工事請負費	478,998	◦妙見浄水場沈でん池排泥ポンプ更新工事実施設計業務 ◦寺泊浄水場電気設備更新工事実施設計業務等												
機械設備費	3,100	2 浄水場施設整備事業費 478,998 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施 行 場 所</th> <th style="width: 40%;">工 事 概 要</th> <th style="width: 30%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">妙 見 浄 水 場 (妙 見 町)</td> <td>(令和3～7年度継続事業) 監視設備更新工事</td> <td style="text-align: right;">一式</td> </tr> <tr> <td>(令和6～7年度継続事業) 1号沈でん池弁類等更新工事</td> <td style="text-align: right;">一式</td> </tr> <tr> <td>(令和7～8年度継続事業) 次亜注入設備・電気設備更新工事</td> <td style="text-align: right;">一式</td> </tr> <tr> <td>(令和7～8年度継続事業) 変換器盤等更新工事</td> <td style="text-align: right;">一式</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要		妙 見 浄 水 場 (妙 見 町)	(令和3～7年度継続事業) 監視設備更新工事	一式	(令和6～7年度継続事業) 1号沈でん池弁類等更新工事	一式	(令和7～8年度継続事業) 次亜注入設備・電気設備更新工事	一式	(令和7～8年度継続事業) 変換器盤等更新工事	一式
施 行 場 所	工 事 概 要													
妙 見 浄 水 場 (妙 見 町)	(令和3～7年度継続事業) 監視設備更新工事	一式												
	(令和6～7年度継続事業) 1号沈でん池弁類等更新工事	一式												
	(令和7～8年度継続事業) 次亜注入設備・電気設備更新工事	一式												
	(令和7～8年度継続事業) 変換器盤等更新工事	一式												

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
4 給配水施設費	3,095,696	3,375,414	△279,718	23,250	1,709,400	1,363,046	

節		区 分	金 額	説 明																													
				施 行 場 所	工 事 概 要																												
				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>(令和7～8年度継続事業) 2号沈でん池弁類等更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>残留塩素計更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>取水塔ほか水位計更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>水質検査センター (妙 見 町)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 受変電設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>越路浄水場 (浦)</td> <td>残留塩素計更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>越路2号取水井 (釜 ケ 島)</td> <td>電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大貝浄水場 (小国町大貝)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 取水ポンプ電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>水質計器更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>取水塔排砂ポンプ更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>市 内 一 円</td> <td>浄水場施設整備工事等</td> <td>一式</td> </tr> </table>		(令和7～8年度継続事業) 2号沈でん池弁類等更新工事	一式		残留塩素計更新工事	一式		取水塔ほか水位計更新工事	一式	水質検査センター (妙 見 町)	(令和6～7年度継続事業) 受変電設備更新工事	一式	越路浄水場 (浦)	残留塩素計更新工事	一式	越路2号取水井 (釜 ケ 島)	電気設備更新工事	一式	大貝浄水場 (小国町大貝)	(令和6～7年度継続事業) 取水ポンプ電気設備更新工事	一式	水質計器更新工事	一式	取水塔排砂ポンプ更新工事	一式	市 内 一 円	浄水場施設整備工事等	一式	
	(令和7～8年度継続事業) 2号沈でん池弁類等更新工事	一式																															
	残留塩素計更新工事	一式																															
	取水塔ほか水位計更新工事	一式																															
水質検査センター (妙 見 町)	(令和6～7年度継続事業) 受変電設備更新工事	一式																															
越路浄水場 (浦)	残留塩素計更新工事	一式																															
越路2号取水井 (釜 ケ 島)	電気設備更新工事	一式																															
大貝浄水場 (小国町大貝)	(令和6～7年度継続事業) 取水ポンプ電気設備更新工事	一式																															
	水質計器更新工事	一式																															
	取水塔排砂ポンプ更新工事	一式																															
市 内 一 円	浄水場施設整備工事等	一式																															
				3 ポンプ出庫費 1台	3,100																												
委託料	234,764	1	業務委託料	234,764																													
工事請負費	2,855,919		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 送・配水管推進工事（千体川ほか）実施設計業務 ◦ 水管橋架設工事（鍋瀬川ほか）実施設計業務 ◦ 測量調査業務 ◦ 送水管布設工事実施設計業務 ◦ 送・配水管移設工事実施設計業務 ◦ 送水管布設替工事測量調査設計業務 ◦ 青木配水池緊急遮断設備更新工事実施設計業務 ◦ 太田低区配水池ほか設備更新工事実施設計業務 ◦ 上除配水池緊急遮断設備更新工事実施設計業務 ◦ 西部丘陵配水池自家発電設備更新工事実施設計業務 ◦ 不動沢浄水場場内配水管布設替工事実施設計業務 ◦ 栃尾浄水場遠方監視設備更新工事実施設計業務 ◦ 土ヶ谷ポンプ場設備更新工事実施設計業務 ◦ 比礼配水池設備更新工事設計業務 																														
量水器費	5,013																																

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	

(単位 千円)

節		説 明																																																																						
区 分	金 額																																																																							
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 本津川ポンプ場設備更新工事実施設計業務 ○ 建設資材単価調査業務等 																																																																						
		<p>2 送配水管整備費 1,920,800</p> <p>(1) 配水管布設替等事業 793,231</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施行場所</th> <th colspan="3">工 事 概 要</th> </tr> <tr> <th>口 径</th> <th>管 種</th> <th>延 長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲葉町ほか</td> <td>φ 50~150mm</td> <td>DIP、HPPE</td> <td>L = 2,932m</td> </tr> <tr> <td>塚野山ほか</td> <td>φ 100~250mm</td> <td>DIP、HPPE</td> <td>L = 635m</td> </tr> <tr> <td>二 日 町</td> <td>φ 50~100mm</td> <td>HPPE</td> <td>L = 1,260m</td> </tr> <tr> <td>島崎ほか</td> <td>φ 50~200mm</td> <td>DIP、HPPE</td> <td>L = 325m</td> </tr> <tr> <td>市内一円</td> <td colspan="3">配水管布設替工事等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 水道管路緊急改善事業 203,371</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施行場所</th> <th colspan="3">工 事 概 要</th> </tr> <tr> <th>口 径</th> <th>管 種</th> <th>延 長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>今朝白2丁目ほか</td> <td>φ 100~400mm</td> <td>D I P</td> <td>L = 690m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 妙見浄水場給水区域拡大事業 924,198</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th colspan="3">工 事 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三島ポンプ場 (上岩井)</td> <td>舗装工事</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td>与板ポンプ場 (与板町与板)</td> <td>盛土工事</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td>与板町山沢ほか</td> <td>(口径) φ 50~400mm</td> <td>(管種) DIP、HPPE</td> <td>(延長) L = 3,710m</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 送配水管移設工事費 192,363</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th colspan="3">工 事 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寺泊野積 (大河津分水路) (改修関連)</td> <td colspan="3">(令和7~8年度継続事業)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(口径) φ 150mm</td> <td>(管種) S U S、D I P</td> <td>(延長) L = 480m</td> </tr> <tr> <td>市内一円</td> <td colspan="3">配水管移設工事等</td> </tr> </tbody> </table>	施行場所	工 事 概 要			口 径	管 種	延 長	稲葉町ほか	φ 50~150mm	DIP、HPPE	L = 2,932m	塚野山ほか	φ 100~250mm	DIP、HPPE	L = 635m	二 日 町	φ 50~100mm	HPPE	L = 1,260m	島崎ほか	φ 50~200mm	DIP、HPPE	L = 325m	市内一円	配水管布設替工事等			施行場所	工 事 概 要			口 径	管 種	延 長	今朝白2丁目ほか	φ 100~400mm	D I P	L = 690m	施行場所	工 事 概 要			三島ポンプ場 (上岩井)	舗装工事	一式		与板ポンプ場 (与板町与板)	盛土工事	一式		与板町山沢ほか	(口径) φ 50~400mm	(管種) DIP、HPPE	(延長) L = 3,710m	施行場所	工 事 概 要			寺泊野積 (大河津分水路) (改修関連)	(令和7~8年度継続事業)				(口径) φ 150mm	(管種) S U S、D I P	(延長) L = 480m	市内一円	配水管移設工事等		
施行場所	工 事 概 要																																																																							
	口 径	管 種	延 長																																																																					
稲葉町ほか	φ 50~150mm	DIP、HPPE	L = 2,932m																																																																					
塚野山ほか	φ 100~250mm	DIP、HPPE	L = 635m																																																																					
二 日 町	φ 50~100mm	HPPE	L = 1,260m																																																																					
島崎ほか	φ 50~200mm	DIP、HPPE	L = 325m																																																																					
市内一円	配水管布設替工事等																																																																							
施行場所	工 事 概 要																																																																							
	口 径	管 種	延 長																																																																					
今朝白2丁目ほか	φ 100~400mm	D I P	L = 690m																																																																					
施行場所	工 事 概 要																																																																							
三島ポンプ場 (上岩井)	舗装工事	一式																																																																						
与板ポンプ場 (与板町与板)	盛土工事	一式																																																																						
与板町山沢ほか	(口径) φ 50~400mm	(管種) DIP、HPPE	(延長) L = 3,710m																																																																					
施行場所	工 事 概 要																																																																							
寺泊野積 (大河津分水路) (改修関連)	(令和7~8年度継続事業)																																																																							
	(口径) φ 150mm	(管種) S U S、D I P	(延長) L = 480m																																																																					
市内一円	配水管移設工事等																																																																							

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	

節		説 明																																								
区 分	金 額																																									
		4 構外施設等整備費 435,970																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th>工 事 概 要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妙見浄水場ほか (妙見町ほか)</td> <td>(令和3～7年度継続事業) 遠方監視設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">青葉台ポンプ場 (青葉台1丁目)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 送水ポンプ更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>(令和7～8年度継続事業) 自家発電設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>大積高鳥圧力タンク室 (高頭町)</td> <td>(令和7～8年度継続事業) 機械・電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>高町ポンプ場 (高町3丁目)</td> <td>次亜注入設備ほか更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>栖吉高区配水池 (栖吉町)</td> <td>水位計更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>越路配水池 (来迎寺)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>蓮花寺配水池 (蓮花寺)</td> <td>流入流量計更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>日野浦ポンプ場 (日野浦)</td> <td>送水ポンプ更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>本津川配水池 (本津川)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 機械・電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上塩高区配水池ほか (滝之口)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 電気・次亜注入設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>地下埋設ケーブル更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>市内一円</td> <td>構外施設整備工事等</td> <td>一式</td> </tr> </tbody> </table>	施行場所	工 事 概 要		妙見浄水場ほか (妙見町ほか)	(令和3～7年度継続事業) 遠方監視設備更新工事	一式	青葉台ポンプ場 (青葉台1丁目)	(令和6～7年度継続事業) 送水ポンプ更新工事	一式	(令和7～8年度継続事業) 自家発電設備更新工事	一式	大積高鳥圧力タンク室 (高頭町)	(令和7～8年度継続事業) 機械・電気設備更新工事	一式	高町ポンプ場 (高町3丁目)	次亜注入設備ほか更新工事	一式	栖吉高区配水池 (栖吉町)	水位計更新工事	一式	越路配水池 (来迎寺)	(令和6～7年度継続事業) 電気設備更新工事	一式	蓮花寺配水池 (蓮花寺)	流入流量計更新工事	一式	日野浦ポンプ場 (日野浦)	送水ポンプ更新工事	一式	本津川配水池 (本津川)	(令和6～7年度継続事業) 機械・電気設備更新工事	一式	上塩高区配水池ほか (滝之口)	(令和6～7年度継続事業) 電気・次亜注入設備更新工事	一式	地下埋設ケーブル更新工事	一式	市内一円	構外施設整備工事等	一式
施行場所	工 事 概 要																																									
妙見浄水場ほか (妙見町ほか)	(令和3～7年度継続事業) 遠方監視設備更新工事	一式																																								
青葉台ポンプ場 (青葉台1丁目)	(令和6～7年度継続事業) 送水ポンプ更新工事	一式																																								
	(令和7～8年度継続事業) 自家発電設備更新工事	一式																																								
大積高鳥圧力タンク室 (高頭町)	(令和7～8年度継続事業) 機械・電気設備更新工事	一式																																								
高町ポンプ場 (高町3丁目)	次亜注入設備ほか更新工事	一式																																								
栖吉高区配水池 (栖吉町)	水位計更新工事	一式																																								
越路配水池 (来迎寺)	(令和6～7年度継続事業) 電気設備更新工事	一式																																								
蓮花寺配水池 (蓮花寺)	流入流量計更新工事	一式																																								
日野浦ポンプ場 (日野浦)	送水ポンプ更新工事	一式																																								
本津川配水池 (本津川)	(令和6～7年度継続事業) 機械・電気設備更新工事	一式																																								
上塩高区配水池ほか (滝之口)	(令和6～7年度継続事業) 電気・次亜注入設備更新工事	一式																																								
	地下埋設ケーブル更新工事	一式																																								
市内一円	構外施設整備工事等	一式																																								
		5 石動減圧弁更新工事費 192,060																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th>工 事 概 要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石動減圧弁 (大字日越)</td> <td>(令和5～8年度継続事業) 減圧弁更新工事</td> <td>一式</td> </tr> </tbody> </table>	施行場所	工 事 概 要		石動減圧弁 (大字日越)	(令和5～8年度継続事業) 減圧弁更新工事	一式																																		
施行場所	工 事 概 要																																									
石動減圧弁 (大字日越)	(令和5～8年度継続事業) 減圧弁更新工事	一式																																								
		6 軌道下横断管保安弁設置工事費 31,900																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施行場所</th> <th>工 事 概 要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寺泊五分一ほか</td> <td>口径φ100～150mm</td> <td>7基</td> </tr> </tbody> </table>	施行場所	工 事 概 要		寺泊五分一ほか	口径φ100～150mm	7基																																		
施行場所	工 事 概 要																																									
寺泊五分一ほか	口径φ100～150mm	7基																																								

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
計	3,837,011	3,802,990	34,021	23,250	1,800,000	2,013,761	

1 款 資本的支出

2 項 企業債償還金

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 企業債償還金	1,408,889	1,418,028	△9,139			1,408,889	
計	1,408,889	1,418,028	△9,139			1,408,889	

1 款 資本的支出

3 項 予 備 費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 予 備 費	10,000	10,000				10,000	
計	10,000	10,000				10,000	

(単位 千円)

節		説 明											
区 分	金 額												
		7 消火栓等工事費 52,723											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 行 場 所</th> <th colspan="3">工 事 概 要</th> </tr> <tr> <th>新 設</th> <th>更 新</th> <th>接 続 ほか</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市 内 一 円</td> <td>9 基</td> <td>7 基</td> <td>23 基</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要			新 設	更 新	接 続 ほか	市 内 一 円	9 基	7 基	23 基
施 行 場 所	工 事 概 要												
	新 設	更 新	接 続 ほか										
市 内 一 円	9 基	7 基	23 基										
		8 給水申込みに伴う配水管布設・改良工事 30,103											
		9 量水器出庫費 1,155個 5,013											

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
企業債償還金	1,408,889	企業債償還金

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	

令和7年度 長岡市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 当年度純損失	△196,002
(2) 減価償却費	2,268,787
(3) 固定資産除却費	80,235
(4) 貸倒引当金の増減額	994
(5) 受取利息及び受取配当金	△4,926
(6) 支払利息	189,380
(7) 退職給付引当金の増減額	55,335
(8) 修繕引当金の増減額	△41,800
(9) 賞与引当金の増減額	10,358
(10) 法定福利費引当金の増減額	2,143
(11) 長期前受金戻入額	△500,802
(12) 有形固定資産売却損	120
(13) 未収金の増減額	62,505
(14) 未払金の増減額	75,267
(15) たな卸資産の増減額	△217
(16) 預り金の増減額	18,151
小 計	2,019,528
(17) 利息及び配当金の受取額	4,926
(18) 利息の支払額	△189,380
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,835,074
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 有形固定資産の取得による支出	△2,950,886
(2) 有形固定資産の売却による収入	10
(3) 無形固定資産の取得による支出	△70,000
(4) 国庫補助金等による収入	200,408
(5) 短期貸付金による支出	△2,300,000
(6) 短期貸付金の償還による収入	2,300,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,820,468
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	1,800,000
(2) 建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,408,889
(3) 他会計からの出資による収入	42,448
財務活動によるキャッシュ・フロー	433,559
4 資金増減額	△551,835
5 資金期首残高	6,259,626
6 資金期末残高	5,707,791

給 与 費 明 細 書

水 道

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度		(25) 105		481,595	390,416	872,011	161,839	1,033,850
前 年 度		(21) 106		461,043	338,146	799,189	157,213	956,402
比 較		(4) △1		20,552	52,270	72,822	4,626	77,448

※ () 内は短時間勤務職員及び会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員を外書きした数

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	特 別 調 整 額	時 間 外 勤 務 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当
	本 年 度	13,206	5,006	60,581	5,697	11,023
	前 年 度	11,772	5,006	61,236	4,974	10,016
	比 較	1,434	0	△655	723	1,007
手 当 の 内 訳	区 分	期 末 手 当	勤 勉 手 当	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当	退 職 給 付 引 当 金
	本 年 度	109,312	91,341	8,373	12,370	73,507
	前 年 度	100,467	81,888	6,375	6,940	49,472
	比 較	8,845	9,453	1,998	5,430	24,035

(1) 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度		(2) 105		433,015	372,877	805,892	149,665	955,557
前 年 度		(1) 106		424,135	324,950	749,085	147,991	897,076
比 較		(1) △1		8,880	47,927	56,807	1,674	58,481

※ () 内は短時間勤務職員を外書きした数

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	特 別 調 整 額	時 間 外 勤 務 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当
	本 年 度	13,206	5,006	60,581	5,697	9,723
	前 年 度	11,772	5,006	61,236	4,974	8,732
	比 較	1,434	0	△655	723	991
手 当 の 内 訳	区 分	期 末 手 当	勤 勉 手 当	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当	退 職 給 付 引 当 金
	本 年 度	97,801	86,613	8,373	12,370	73,507
	前 年 度	92,014	78,429	6,375	6,940	49,472
	比 較	5,787	8,184	1,998	5,430	24,035

(2) 会計年度任用職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度		(23)		48,580	17,539	66,119	12,174	78,293
前 年 度		(20)		36,908	13,196	50,104	9,222	59,326
比 較		(3)		11,672	4,343	16,015	2,952	18,967

※ () 内は会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員を外書きした数

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	通 勤 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
	本 年 度	1,300	11,511	4,728
	前 年 度	1,284	8,453	3,459
	比 較	16	3,058	1,269

2 給料及び手当の増減額の明細

水

道

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考								
給料	20,552	給与改定に伴う増減分	8,989		給与改定の状況 前年度 { 給料の改定率 2.1% 給与改定実施時期 令和6年4月1日								
		昇給に伴う増加分	3,175		平均昇給率 0.8%								
		その他の増減分	△3,284	人事異動等に伴うもの	職員数の異動状況（会計年度任用職員を除く）								
					<table border="0"> <tr> <td></td> <td>(現に在職する職員数)</td> <td>(その他)</td> <td>(計)</td> </tr> <tr> <td>本年度</td> <td>105人</td> <td>2人</td> <td>107人</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>106人</td> <td>1人</td> <td>107人</td> </tr> </table>			(現に在職する職員数)	(その他)	(計)	本年度	105人	2人
	(現に在職する職員数)	(その他)	(計)										
本年度	105人	2人	107人										
前年度	106人	1人	107人										
	11,672	会計年度任用職員の給与改定等に伴うもの		採用・退職の状況等（再任用、任期付職員、会計年度任用職員を除く）									
手当	52,270	制度改正に伴う増減分	4,996	期末手当 勤勉手当 寒冷地手当	県に準じ、支給率を改定 県に準じ、支給率を改定 県に準じ、支給額を改定、再任用職員を支給対象に追加								
		その他の増減分	42,947	人事異動等に伴うもの									
					4,327	会計年度任用職員に 伴うもの	期末手当の支給率を改定 勤勉手当の支給率を改定 増員に伴う手当の増						

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事務・技術職	技能労務職
令和7年1月1日現在	平均給料月額(円)	328,795	226,575
	平均給与月額(円)	374,752	235,208
	平均年齢(歳)	46.7	62.4
令和6年1月1日現在	平均給料月額(円)	320,697	247,175
	平均給与月額(円)	367,874	266,627
	平均年齢(歳)	46.9	61.4

(2) 初任給

区 分	事務・技術職(円)	技能労務職(円)	一 般 会 計 の 制 度		
			一般行政職(円)	技能労務職(円)	消 防 職 (円)
高 校 卒	188,000	185,700	188,000	185,700	211,600
大 学 卒	220,000		220,000		249,000

(3) 級別職員数

区分	事 務 ・ 技 術 職			技 能 労 務 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年1月1日現在	行政職 8 級					
	〃 7 〃	1	1.0			
	企業職(1) 7 〃	1	1.0			
	〃 6 〃	2	2.0			
	〃 5 〃	8	7.8	企業職(2) 5 級		
	〃 4 〃	22	21.6	〃 4 〃	1	25.0
	〃 3 〃	45	44.1	〃 3 〃	3	75.0
	〃 2 〃	15	14.7	〃 2 〃		
	〃 1 〃	8	7.8	〃 1 〃		
計		102	100.0	計	4	100.0
令和6年1月1日現在	行政職 8 級	1	1.0			
	〃 7 〃					
	企業職(1) 7 〃	1	1.0			
	〃 6 〃	2	1.9			
	〃 5 〃	8	7.7	企業職(2) 5 級		
	〃 4 〃	22	21.2	〃 4 〃	1	25.0
	〃 3 〃	48	46.1	〃 3 〃	3	75.0
	〃 2 〃	15	14.4	〃 2 〃		
	〃 1 〃	7	6.7	〃 1 〃		
計		104	100.0	計	4	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	企 業 職							行 政 職	
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	7 級	8 級
事務職 技術職	主 技 師	主 技 師	主 査 任	係 長	課長補佐	課 長	次 長	局 長	局 長

(4) 昇給

区 分		合 計	事務・技術職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	107	104	3	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	81	81		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)	3	3	
		2号給 (人)	7	7	
		3号給 (人)			
		4号給 (人)	60	60	
		6号給 (人)	6	6	
		8号給 (人)	5	5	
比 率 (B) / (A) (%)	75.7	77.9			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	107	103	4	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	86	86		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)	1	1	
		2号給 (人)	11	11	
		3号給 (人)	1	1	
		4号給 (人)	54	54	
		6号給 (人)	13	13	
		8号給 (人)	6	6	
比 率 (B) / (A) (%)	80.4	83.5			

(5) 特殊勤務手当 該当なし

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.3 (1.2)	2.3 (1.2)	4.6 (2.4)	有	
前 年 度	2.25 (1.175)	2.25 (1.175)	4.5 (2.35)	有	
一般会計の制度	2.3 (1.2)	2.3 (1.2)	4.6 (2.4)	有	

※ () 内は再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び勤奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の 者 (月分)	25年勤続 の 者 (月分)	35年勤続 の 者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 〔 2% ~ 〕 〔 20%加算 〕	
一 般 会 計 の 制 度 (支給率等)	同 じ					

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

継 続 費 に 関

款	項	事業名	全 体 計					
			年 度	年 割 額	左 の 財 源			
					国 支 出	県 金	企 業 債	工 事 負 担 金
1 資本的支出	1 建設改良費	妙見浄水場 監視設備更新事業	令和3年度	435,000			286,000	
			令和4年度	492,000			324,000	
			令和5年度	252,000			166,000	
			令和6年度	43,000			29,000	
			令和7年度	187,000			123,000	
			計	1,409,000			928,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	石動減圧弁 更新事業	令和5年度	55,000				
			令和6年度	34,650				
			令和7年度	192,060			115,000	
			令和8年度	268,290			160,000	
			計	550,000			275,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	水質検査センター 受変電設備 更新事業	令和6年度	17,600			10,000	
			令和7年度	64,900			36,000	
			計	82,500			46,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	大貝浄水場 取水ポンプ 電気設備 更新事業	令和6年度	3,300				
			令和7年度	39,600			23,000	
			計	42,900			23,000	

す る 調 書

水 道

(単位 千円)

画 内 訳	前前年度末 までの支払 義務発生額	前 年 度 末 までの支払 義務発生 (見込)額	当 該 年 度 支 払 義 務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予 定 額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継 続 費 の 総 額 に 対 進 捗 率 (%)
損益勘定 留保資金						
149,000	352,220			352,220		25.0
168,000	413,149			413,149		29.3
86,000	212,344			212,344		15.1
14,000		244,287		244,287		17.3
64,000			187,000	187,000		13.3
481,000	977,713	244,287	187,000	1,409,000		100.0
55,000	50,320			50,320		9.1
34,650		39,330		39,330		7.2
77,060			192,060	192,060		34.9
108,290					268,290	
275,000	50,320	39,330	192,060	281,710	268,290	51.2
7,600		17,600		17,600		21.3
28,900			64,900	64,900		78.7
36,500		17,600	64,900	82,500		100.0
3,300		3,300		3,300		7.7
16,600			39,600	39,600		92.3
19,900		3,300	39,600	42,900		100.0

款	項	事業名	全 体 計				
			年 度	年 割 額	左 の 財 源		
					国 支 出	県 金	企 業 債
1 資本的支出	1 建設改良費	妙見浄水場 1号沈でん 池弁類等 更新事業	令和6年度	15,700		9,000	
			令和7年度	34,900		20,000	
			計	50,600		29,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	青葉台ポンプ場 送水ポンプ 更新事業	令和6年度	31,900		19,000	
			令和7年度	119,900		71,000	
			計	151,800		90,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	越路配水池 電気設備更新事業	令和6年度	16,500		9,000	
			令和7年度	35,200		19,000	
			計	51,700		28,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	本津川配水池 設備更新事業	令和6年度	8,690		3,000	
			令和7年度	61,710		35,000	
			計	70,400		38,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	上塩高区 配水池ほか 設備更新事業	令和6年度	8,470		4,000	
			令和7年度	41,140		21,000	
			計	49,610		25,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	妙見浄水場 次亜注入設備 更新事業	令和7年度	137,500			
			令和8年度	357,500		214,000	
			計	495,000		214,000	

(単位 千円)

画 内 訳	前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生 (見込)額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に 対する 進捗率 (%)
損益勘定 留保資金						
6,700		15,700		15,700		31.0
14,900			34,900	34,900		69.0
21,600		15,700	34,900	50,600		100.0
12,900		31,900		31,900		21.0
48,900			119,900	119,900		79.0
61,800		31,900	119,900	151,800		100.0
7,500		16,500		16,500		31.9
16,200			35,200	35,200		68.1
23,700		16,500	35,200	51,700		100.0
5,690		8,690		8,690		12.3
26,710			61,710	61,710		87.7
32,400		8,690	61,710	70,400		100.0
4,470		8,470		8,470		17.1
20,140			41,140	41,140		82.9
24,610		8,470	41,140	49,610		100.0
137,500			137,500	137,500		27.8
143,500					357,500	
281,000			137,500	137,500	357,500	27.8

款	項	事業名	全 体 計				
			年 度	年 割 額	左 の 財 源		
					国 支 出	県 金	企 業 債
1 資本的支出	1 建設改良費	妙見浄水場 変換器盤等 更新事業	令和7年度	17,600			
			令和8年度	19,800		11,000	
			計	37,400		11,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	妙見浄水場 2号沈でん池弁類等 更新事業	令和7年度	16,500			
			令和8年度	22,000		13,000	
			計	38,500		13,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	大河津分水路 改修関連 送水管移設事業	令和7年度	31,227			31,227
			令和8年度	310,093			310,093
			計	341,320			341,320
1 資本的支出	1 建設改良費	青葉台ポンプ場 自家発電設備 更新事業	令和7年度	7,700			
			令和8年度	179,300		107,000	
			計	187,000		107,000	
1 資本的支出	1 建設改良費	大積高鳥 圧力タンク室設備 更新事業	令和7年度	8,030			
			令和8年度	98,670		59,000	
			計	106,700		59,000	

(単位 千円)

画 内 訳	前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生 (見込)額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に 対する 率 (%)
損益勘定 留保資金						
17,600			17,600	17,600		47.1
8,800					19,800	
26,400			17,600	17,600	19,800	47.1
16,500			16,500	16,500		42.9
9,000					22,000	
25,500			16,500	16,500	22,000	42.9
			31,227	31,227		9.1
					310,093	
			31,227	31,227	310,093	9.1
7,700			7,700	7,700		4.1
72,300					179,300	
80,000			7,700	7,700	179,300	4.1
8,030			8,030	8,030		7.5
39,670					98,670	
47,700			8,030	8,030	98,670	7.5

債 務 負 担 行 為 に

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 (見 込) 額	
		期 間	金 額
妙見浄水場給水区域拡大事業費	令和6年度から 令和7年度まで 231,000千円		
配水管布設替等事業費	令和6年度から 令和7年度まで 427,000千円		
水道施設将来構想策定業務委託料	令和7年度から 令和9年度まで 38,280千円		
水道料金システム更新事業費	令和7年度から 令和9年度まで 319,000千円		

関 する 調 書

水 道

(単位 千円)

当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳				
期 間	金 額	国・県支出金	企 業 債	そ の 他	損 益 勘 定 金 留 保 資 金	一 般 財 源
令 和 7 年 度	231,000		130,500		100,500	
令 和 7 年 度	427,000		230,400		191,600	5,000
令和7年度から 令和9年度まで	38,280					38,280
令和7年度から 令和9年度まで	319,000				319,000	

令和7年度 長岡市水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

資産の部

(単位 千円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		1,379,272		
イ 建物	4,473,347			
減価償却累計額	△3,039,648	1,433,699		
ウ 構築物	93,704,976			
減価償却累計額	△54,712,892	38,992,084		
エ 機械及び装置	17,126,770			
減価償却累計額	△8,918,101	8,208,669		
オ 車両運搬具	112,077			
減価償却累計額	△101,399	10,678		
カ 工具・器具及び備品	191,306			
減価償却累計額	△136,182	55,124		
キ 建設仮勘定		2,543,654		
有形固定資産合計			52,623,180	
(2) 無形固定資産				
ア 水利権		1,474		
イ ダム使用权		81,885		
ウ 電話加入権		1,967		
エ 施設利用権		73,838		
オ ソフトウェア仮勘定		70,000		
無形固定資産合計			229,164	
固定資産合計				52,852,344
2 流動資産				
(1) 現金預金			5,707,791	
(2) 未収金		520,290		
貸倒引当金		△8,290	512,000	
(3) 貯蔵品			33,801	
(4) その他流動資産			980	
流動資産合計				6,254,572
資産合計				59,106,916

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費の財源に充てるための企業債	15,456,496		
企業債合計		15,456,496	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	985,551		
イ 修繕引当金	356,215		
引当金合計		1,341,766	
固定負債合計			16,798,262
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費の財源に充てるための企業債	1,418,440		
企業債合計		1,418,440	
(2) 引当金			
ア 賞与引当金	57,463		
イ 法定福利費引当金	11,407		
引当金合計		68,870	
(3) 未払金		1,286,093	
(4) 預り金		250,460	
(5) その他流動負債		980	
流動負債合計			3,024,843
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 国庫補助金	3,931,211		
収益化累計額	△2,403,543	1,527,668	
イ 県補助金	4,646		
収益化累計額	△1,614	3,032	
ウ 工事負担金	15,539,267		
収益化累計額	△10,594,395	4,944,872	
エ 受贈財産評価額	7,274,116		
収益化累計額	△4,416,979	2,857,137	
繰延収益合計			9,332,709
負債合計			29,155,814

資 本 の 部

(単位 千円)

6 資 本 金			
(1) 固 有 資 本 金		363,068	
(2) 繰 入 資 本 金		5,549,979	
(3) 組 入 資 本 金		17,589,438	
資 本 金 合 計			23,502,485
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 工 事 負 担 金	21,489		
イ 受 贈 財 産 評 価 額	457,189		
ウ 他 会 計 補 助 金	4,996		
資 本 剰 余 金 合 計		483,674	
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 減 債 積 立 金	1,996,869		
イ 建 設 改 良 積 立 金	599,597		
ウ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	3,368,477		
利 益 剰 余 金 合 計		5,964,943	
剰 余 金 合 計			6,448,617
資 本 合 計			29,951,102
負 債 ・ 資 本 合 計			59,106,916

令和6年度 長岡市水道事業予定損益計算書
 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

水

道

(単位 千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	4,406,878		
(2) 加入金	65,939		
(3) 下水道受託収益	206,234		
(4) その他営業収益	31,460	4,710,511	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	924,247		
(2) 配水費	576,271		
(3) 給水費	223,097		
(4) 業務費	319,644		
(5) 総係費	176,489		
(6) 減価償却費	2,204,650		
(7) 資産減耗費	50,750	4,475,148	
営業利益			235,363
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	3,431		
(2) 他会計補助金	9,453		
(3) 長期前受金戻入収益	501,359		
(4) 雑収益	40,985	555,228	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	179,929		
(2) 雑支出	13,073	193,002	362,226
経常利益			597,589
5 特別利益			
(1) その他特別利益	66,601	66,601	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	501	501	66,100
当年度純利益			663,689
前年度繰越利益剰余金			929,716
その他未処分利益剰余金変動額			707,670
当年度未処分利益剰余金			2,301,075

令和6年度 長岡市水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

資産の部

(単位 千円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		1,366,272		
イ 建物	4,473,347			
減価償却累計額	△2,961,418	1,511,929		
ウ 構築物	90,621,929			
減価償却累計額	△53,143,497	37,478,432		
エ 機械及び装置	16,115,483			
減価償却累計額	△9,302,596	6,812,887		
オ 車両運搬具	110,174			
減価償却累計額	△101,731	8,443		
カ 工具・器具及び備品	212,355			
減価償却累計額	△149,491	62,864		
キ 建設仮勘定		4,249,888		
有形固定資産合計			51,490,715	
(2) 無形固定資産				
ア 水利権		1,770		
イ グラム使用権		89,456		
ウ 電話加入権		1,967		
エ 施設利用権		107,805		
無形固定資産合計			200,998	
固定資産合計				51,691,713
2 流動資産				
(1) 現金預金			6,259,626	
(2) 未収金		576,483		
貸倒引当金		△7,296	569,187	
(3) 貯蔵品			33,345	
(4) その他流動資産			980	
流動資産合計				6,863,138
資産合計				58,554,851

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費の財源に充てるための企業債	15,074,936		
企業債合計		15,074,936	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	930,216		
イ 修繕引当金	398,015		
引当金合計		1,328,231	
固定負債合計			16,403,167
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費の財源に充てるための企業債	1,408,889		
企業債合計		1,408,889	
(2) 引当金			
ア 賞与引当金	47,105		
イ 法定福利費引当金	9,264		
引当金合計		56,369	
(3) 未払金		721,690	
(4) 預り金		232,309	
(5) その他流動負債		980	
流動負債合計			2,420,237
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 国庫補助金	3,919,333		
収益化累計額	△2,341,116	1,578,217	
イ 県補助金	4,932		
収益化累計額	△1,697	3,235	
ウ 工事負担金	15,396,963		
収益化累計額	△10,358,788	5,038,175	
エ 受贈財産評価額	7,275,491		
収益化累計額	△4,268,327	3,007,164	
繰延収益合計			9,626,791
負債合計			28,450,195

資 本 の 部

(単位 千円)

6 資 本 金			
(1) 固 有 資 本 金		363,068	
(2) 繰 入 資 本 金		5,507,531	
(3) 組 入 資 本 金		17,589,438	
資 本 金 合 計			23,460,037
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 工 事 負 担 金	21,489		
イ 受 贈 財 産 評 価 額	457,189		
ウ 他 会 計 補 助 金	4,996		
資 本 剰 余 金 合 計		483,674	
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 減 債 積 立 金	3,260,273		
イ 建 設 改 良 積 立 金	599,597		
ウ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,301,075		
利 益 剰 余 金 合 計		6,160,945	
剰 余 金 合 計			6,644,619
資 本 合 計			30,104,656
負 債 ・ 資 本 合 計			58,554,851

注 記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

減価償却の方法は、定額法による。(ただし、量水器については取替法による。)

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	8～65年
構築物	10～65年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具・器具及び備品	4～20年

イ 無形固定資産

減価償却の方法は、定額法による。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

水利権	20年
ダム使用权	55年
施設利用権	15～42年

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の支給見込額に基づき、当年度の退職手当期末要支給額に相当する額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒懸念債権について回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書

(1) 重要な非資金取引の内容

該当事項はない。

3 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は103,632千円である。

4 セグメント情報

水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

5 減損損失

該当事項はない。

6 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条第1項の規定により、ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引に限る。）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内	13,748千円
1年超	19,515千円
合計	33,263千円

7 その他の注記

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金の取崩し

当年度において、職員の退職手当を支給する見込みであるため18,172千円を取り崩す。

イ 賞与引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給するため47,105千円を取り崩す。

ウ 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため9,264千円を取り崩す。

エ 貸倒引当金の取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失の見込みに備えるため1,171千円を取り崩す。

オ 修繕引当金の取崩し

当年度において、修繕費を支出するため41,800千円を取り崩す。

簡易水道事業会計

議案第13号

令和7年度長岡市簡易水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度長岡市簡易水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	2,554 戸
(2) 年 間 総 給 水 量	858,000 m ³
(3) 一 日 平 均 給 水 量	2,351 m ³
(4) 主要な建設改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 浄水施設整備事業 ◦ 配水管整備事業 ◦ 送配水施設整備事業

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入
第 1 款 事 業 収 益		545,700 千円
第 1 項 営 業 収 益		141,884 千円
第 2 項 営 業 外 収 益		403,805 千円
第 3 項 特 別 利 益		11 千円
支		出
第 1 款 事 業 費 用		545,700 千円
第 1 項 営 業 費 用		519,934 千円
第 2 項 営 業 外 費 用		19,888 千円
第 3 項 特 別 損 失		5,378 千円
第 4 項 予 備 費		500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額219,600千円は過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額14,345千円、当年度分損益勘定留保資金164,861千円及び減債積立金40,394千円で補てんするものとする。)

収 入		
第 1 款	資 本 的 収 入	509,300 千円
	第 1 項 企 業 債	495,100 千円
	第 2 項 工 事 負 担 金	14,200 千円
支 出		
第 1 款	資 本 的 支 出	728,900 千円
	第 1 項 建 設 改 良 費	520,498 千円
	第 2 項 企 業 債 償 還 金	207,902 千円
	第 3 項 予 備 費	500 千円

(継 続 費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

款	項	事 業 名	総 額	年 度	年 割 額
資本的支出	建設改良費	中山浄水場ろ過設備更新事業	1,409,100	令和7年度	435,600
				令和8年度	592,900
				令和9年度	380,600

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
水道施設将来構想策定業務委託料	令和7年度から 令和9年度まで	2,002

(企 業 債)

第7条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
簡 易 水 道 施 設 整 備 事 業	495,100	普 通 貸 借 又 は 証 券 発 行	年 5.0 % 以 内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる政府資金等に ついて、利率の見 直しを行った後 においては、当該見 直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の場合は、その債権者と協定する。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮もしくは繰上償還又は借換えをすることができる。
計	495,100			

(一時借入金)

第8条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第9条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合における、同一款内でこれらの経費の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 68,841 千円

(他会計からの補助金)

第11条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 建設事業等に伴う企業債利子補助	19,453 千円
(2) その他簡易水道事業の支出に対する補助	311,436 千円
(3) 児童手当に対する負担金	2,088 千円
合 計	332,977 千円

(たな卸資産購入限度額)

第12条 たな卸資産の購入限度額は、2,147千円と定める。

令和7年3月4日提出

長岡市長 磯 田 達 伸

令和7年度長岡市簡易水道
収益的収入

(単位 千円)

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 事業収益			545,700	
	1 営業収益		141,884	
		1 給水収益	129,581	
		2 加 入 金	198	
		3 下水道受託収益	10,112	
		4 その他営業収益	1,993	
	2 営業外収益		403,805	
		1 他会計補助金	332,977	
		2 長期前受金戻入収益	69,875	
		3 雑 収 益	952	
		4 消費 税 及 び 地方消費 税 還 付 金	1	
	3 特別利益		11	
		1 過年度損益修正益	11	

事業会計予算実施計画
及び支出

簡易水道

支出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 事業費用			545,700		
	1 営業費用			519,934	
		1	原水及び浄水費	151,159	
		2	配水費	90,926	
		3	給水費	18,939	
		4	業務費	3,922	
		5	総係費	19,260	
		6	減価償却費	232,061	
		7	資産減耗費	3,667	
	2 営業外費用			19,888	
		1	支払利息及び 企業債取扱諸費	19,827	
		2	雑支出	61	
	3 特別損失			5,378	
		1	過年度損益修正損	330	
		2	その他特別損失	5,048	
	4 予備費			500	
		1	予備費	500	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			509,300	
	1 企業債		495,100	
		1 企業債	495,100	
	2 工事負担金		14,200	
		1 工事負担金	14,200	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			728,900	
	1 建設改良費		520,498	
		1 事務費	331	
		2 原浄水施設費	452,702	
		3 給配水施設費	67,465	
	2 企業債償還金		207,902	
		1 企業債償還金	207,902	
	3 予備費		500	
1 予備費		500		

収益的収入及び支出事項別明細書

簡 易 水 道

1 総 括

(収 入)

(単位 千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1 事 業 収 益	545,700	539,600	6,100
収 入 合 計	545,700	539,600	6,100

(支 出)

(単位 千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 事 業 費 用	545,700	539,600	6,100			345,986	199,714
支 出 合 計	545,700	539,600	6,100			345,986	199,714

2 収益的収入

1款 事業収益

1項 営業収益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 給 水 収 益	129,581	131,889	△2,308
2 加 入 金	198	198	
3 下 水 道 受 託 収 益	10,112	5,012	5,100
4 そ の 他 営 業 収 益	1,993	2,130	△137
計	141,884	139,229	2,655

(単位 千円)

節		金額	説明					
区	分							
水	道	料	金	129,581	1 山古志地域			
					口 径	件 数	水 道 料 金	
					φ 13~50mm	409件	13,042千円	
					2 小国地域			
口 径	件 数	水 道 料 金						
φ 13~20mm	78件	1,322千円						
3 栃尾地域								
口 径	件 数	水 道 料 金						
φ 13~25mm	591件	18,006千円						
4 川口地域								
口 径	件 数	水 道 料 金						
φ 13~75mm	1,476件	97,211千円						
加	入	金	198	1 山古志地域				
				口 径	件 数	加 入 金		
				φ 13mm	1件	33千円		
				2 川口地域				
口 径	件 数	加 入 金						
φ 13mm	3件	165千円						
下	水	道	受	託	収	益	10,112	下水道使用料徴収業務受託金
手	数	料	62	給水装置工事申請手数料等				
発	生	品	組	替	益	47	検定満期・故障量水器庫入評価額	
雑	収	益	1,884	水道法第24条による消火栓修理等負担金				

1款 事業収益

2項 営業外収益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 他 会 計 補 助 金	332,977	326,166	6,811
2 長 期 前 受 金 戻 入 収 益	69,875	70,535	△660
3 雑 収 益	952	3,658	△2,706
4 消費税及び地方消費税還付金	1	1	
計	403,805	400,360	3,445

1款 事業収益

3項 特別利益

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 過 年 度 損 益 修 正 益	11	11	
計	11	11	

(単位 千円)

節		金額	説 明
区 分			
一 般 会 計 補 助 金	332,977	1 建設事業等に伴う企業債利子補助 2 その他簡易水道事業の支出に対する補助 3 児童手当に対する負担金	19,453 311,436 2,088
国 庫 補 助 金	56,896	国庫補助金収益化額	
県 補 助 金	4,062	県補助金収益化額	
工 事 負 担 金	8,895	工事負担金収益化額	
受 贈 財 産 評 価 額	22	受贈財産評価額収益化額	
不 用 品 売 却 収 益	365	不用品売却収益	
そ の 他 雑 収 益	587	1 原子力立地給付金 2 検針機器貸付料 3 電柱敷地目的外使用料等	312 231 44
消費税及び地方消費税還付金	1	消費税及び地方消費税還付金	

(単位 千円)

節		金額	説 明
区 分			
過 年 度 損 益 修 正 益	11	過年度損益修正益	

3 収益的支出

1款 事業費用

1項 営業費用

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 原水及び浄水費	151,159	147,893	3,266			25,252	125,907

(単位 千円)

節		区 分	金 額	説 明	
給 料	8,756	1	職員人件費 2人	19,490	
		2	備用品費	366	
手 当	6,259	3	自動車等燃料費	419	
		4	浄水施設光熱水費	2,294	
賞与引当金額 繰入額	1,343	5	浄水施設動力費	24,108	
		6	浄水用薬品費	7,424	
法定福利費	2,860	7	テレメータ回線使用料等	2,171	
		8	業務委託料	61,569	
法定福利費 引当金額入額	272	(1)	施設・設備関係	38,756	
			◦ 浄水施設設備点検業務		
			◦ 水道施設台帳導入業務 (浄水施設)		
			◦ 水道施設将来構想策定業務 (浄水施設) 等		
備 消 品 費	366	(2)	浄水場運転管理業務	22,813	
燃 料 費	419	9	自動車損害保険料	18	
		10	水質検査等手数料	1,876	
光 熱 水 費	2,294	11	機械重機借上料	925	
		12	借地料等	513	
動 力 費	24,108	13	浄水施設等修繕費	13,166	
		14	浄水設備等修繕用材料費	457	
薬 品 費	7,424	15	負担金	16,338	
			◦ 山古志簡易水道送水経費	16,263	
			◦ 中野俣地区簡易水道ほか原水取水経費	75	
通信運搬費	2,171	16	自動車重量税	25	
委 託 料	61,569				
保 險 料	18				
手 数 料	1,876				
賃 借 料	1,438				
修 繕 費	13,166				
材 料 費	457				
負 担 金	16,338				

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
2 配 水 費	90,926	89,311	1,615			21,919	69,007

(単位 千円)

節		説	明
区 分	金 額		
公 課 費	25		
給 料	8,205	1 職員人件費 2人	16,629
		2 備用品費	356
手 当	4,535	3 自動車等燃料費	372
		4 配水施設光熱水費	1,993
賞与引当金額 繰入額	1,216	5 配水施設動力費	10,623
		6 配水用薬品費	266
法定福利費	2,427	7 テレメータ回線使用料等	4,717
		8 業務委託料	29,545
法定福利費 引当金額繰入額	246	◦ 構外施設電気設備保安業務	
		◦ 構外施設運転管理業務	
備 消 品 費	356	◦ 水管橋点検業務	
		◦ 空気弁等分解点検業務	
燃 料 費	372	◦ 計装機器点検整備業務	
		◦ 水道施設台帳導入業務 (送配水施設)	
光 熱 水 費	1,993	◦ 水道施設将来構想策定業務 (送配水施設) 等	
		9 自動車損害保険料	13
動 力 費	10,623	10 給水栓毎日検査・機械器具点検等手数料	5,961
		11 積算システム借上料	106
薬 品 費	266	12 借地料	696
		13 配水施設等修繕費	12,860
通信運搬費	4,717	◦ 配水管	
		◦ 配水池・ポンプ場等	
委 託 料	29,545	14 消火栓等修繕費	1,771
		15 路面復旧費	3,740
保 險 料	13	16 配水管等修繕用材料費	1,271
		17 自動車重量税	7
手 数 料	5,961		
賃 借 料	802		
修 繕 費	14,631		
路面復旧費	3,740		

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
3 給 水 費	18,939	18,497	442			15,407	3,532
4 業 務 費	3,922	3,589	333			3,921	1

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
材 料 費	1,271		
公 課 費	7		
給 料	4,257	1 職員人件費 1人	10,048
		2 自動車燃料費	68
手 当	3,349	3 車両リース料	258
		4 給水管等修繕費	3,821
賞与引当金 繰入金額	652	5 量水器取替費等	2,784
		6 路面復旧費	1,870
法定福利費	1,658	7 給水管等修繕用材料費	90
法定福利費 引当金繰入額	132		
燃 料 費	68		
賃 借 料	258		
修 繕 費	6,605		
路面復旧費	1,870		
材 料 費	90		
燃 料 費	8	1 自動車等燃料費	8
		2 納入通知書等印刷費	114
印刷製本費	114	3 納入通知書郵送料等	492
		4 業務委託料	2,380
通信運搬費	492	○ 検針業務	
		○ 水道料金計算・収納消込業務等	
委 託 料	2,380	5 委託検針員損害保険料等	113
		6 水道料金口座振替手数料等	275
保 険 料	113	7 検針・料金システム機器借上料	258
		8 口座振替初期手数料等水道会計負担金	282
手 数 料	275		

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
5 総 係 費	19,260	14,614	4,646			19,258	2
6 減価償却費	232,061	232,809	△748			232,061	

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
賃 借 料	258		
負 担 金	282		
給 料	4,099	1 職員人件費 1人	9,360
		2 退職給付引当金繰入	8,266
手 当	3,120	3 各種会議出席等旅費	20
		4 備用品費	10
賞与引当金繰入額	619	5 事務用印刷費	165
		6 企業会計システム保守業務委託料	64
退職給付引当金繰入額	8,266	7 水道施設賠償保険料	119
		8 自動車・建物共済保険料等	301
法定福利費	1,397	9 金融機関公金取扱事務手数料等	102
		10 高速道路使用料	3
法定福利費引当金繰入額	125	11 負担金	765
		◦ 県水道協会	15
旅 費	20	◦ 電子入札契約システム利用	736
		◦ 電子契約システム利用	5
備 消 品 費	10	◦ SMSソリューション利用水道会計負担金	9
印刷製本費	165	12 貸倒引当金繰入	85
委 託 料	64		
保 険 料	420		
手 数 料	102		
賃 借 料	3		
負 担 金	765		
貸倒引当金繰入額	85		
有形固定資産減価償却費	229,807	1 有形固定資産減価償却費	229,807

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
7 資産減耗費	3,667	6,216	△2,549			3,667	
計	519,934	512,929	7,005			321,485	198,449

1 款 事業費用

2 項 営業外費用

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 支払利息及び 企業債取扱費 諸	19,827	20,745	△918			19,453	374
2 雑 支 出	61	48	13				61
計	19,888	20,793	△905			19,453	435

1 款 事業費用

3 項 特別損失

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 過年度損益 修正損	330	330					330

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
無形固定資産 減価償却費	2,254	2 無形固定資産減価償却費	2,254
固定資産除却費	2,672	1 固定資産除却費	2,672
固定資産撤去費	990	2 固定資産撤去費	990
		3 棚卸資産減耗費	5
棚卸資産減耗費	5		

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
企業債利息	19,453	1 企業債利息	19,453
一時借入金利息	374	2 一時借入金利息	374
不用品売却原価	50	1 不用品売却原価	50
その他雑支出	11	2 現年度不納欠損金等	11

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
過年度損益 修正損	330	過年度分水道料金等	

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
2 その他損失	5,048	5,048				5,048	
計	5,378	5,378				5,048	330

1 款 事 業 費 用

4 項 予 備 費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 予 備 費	500	500					500
計	500	500					500

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
そ の 他 特 別 損 失	5,048	地方公営企業法適用時退職給付引当金繰入

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

1 総 括

(収 入)

款	本 年 度 予 算 額
1 資 本 的 収 入	509,300
収 入 合 計	509,300

(支 出)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1 資 本 的 支 出	728,900	435,100	293,800
支 出 合 計	728,900	435,100	293,800

事項別明細書

簡 易 水 道

(単位 千円)

前 年 度 予 算 額	比 較
228,100	281,200
228,100	281,200

(単位 千円)

本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
	495,100	233,800	
	495,100	233,800	

2 資本的收入

1 款 資本的收入

1 項 企 業 債

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 企 業 債	495, 100	205, 600	289, 500
計	495, 100	205, 600	289, 500

1 款 資本的收入

2 項 工 事 負 担 金

目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 工 事 負 担 金	14, 200	22, 500	△8, 300
計	14, 200	22, 500	△8, 300

(単位 千円)

節		金額	説 明
区 分			
企 業 債		495,100	簡易水道整備事業債

(単位 千円)

節		金額	説 明
区 分			
工 事 負 担 金		14,200	1 水道法第24条による消火栓工事等負担金 6,820 2 他工事に伴う配水管移設工事等負担金 7,380

3 資本的支出

1 款 資本的支出

1 項 建設改良費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 事 務 費	331		331			331	
2 原浄水施設費	452,702	101,164	351,538		445,650	7,052	
3 給配水施設費	67,465	127,577	△60,112		49,450	18,015	

節		区 分	金 額	説 明																			
旅 費			331	工場検査旅費																			
委 託 料			7,172	1 業務委託料 7,172																			
工 事 請 負 費			445,530	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 建設資材単価調査業務 ◦ 山古志地域簡易水道遠方監視設備改造工事実施設計業務 ◦ 川口地域簡易水道遠方監視設備更新工事実施設計業務 2 浄水場施設整備事業費 445,530																			
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">施 行 場 所</th> <th style="width: 60%;">工 事 概 要</th> <th style="width: 20%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虫 亀 浄 水 所 (山 古 志 虫 亀)</td> <td>(令和6～7年度継続事業) 次亜注入電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>山 野 田 浄 水 所 (小 国 町 山 野 田)</td> <td>送水ポンプ更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中 山 浄 水 場 (川 口 中 山)</td> <td>(令和7～9年度継続事業) ろ過設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>(令和7～9年度継続事業) 電気設備更新工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>市 内 一 円</td> <td>浄水場施設整備費</td> <td>一式</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要		虫 亀 浄 水 所 (山 古 志 虫 亀)	(令和6～7年度継続事業) 次亜注入電気設備更新工事	一式	山 野 田 浄 水 所 (小 国 町 山 野 田)	送水ポンプ更新工事	一式	中 山 浄 水 場 (川 口 中 山)	(令和7～9年度継続事業) ろ過設備更新工事	一式	(令和7～9年度継続事業) 電気設備更新工事	一式	市 内 一 円	浄水場施設整備費	一式		
施 行 場 所	工 事 概 要																						
虫 亀 浄 水 所 (山 古 志 虫 亀)	(令和6～7年度継続事業) 次亜注入電気設備更新工事	一式																					
山 野 田 浄 水 所 (小 国 町 山 野 田)	送水ポンプ更新工事	一式																					
中 山 浄 水 場 (川 口 中 山)	(令和7～9年度継続事業) ろ過設備更新工事	一式																					
	(令和7～9年度継続事業) 電気設備更新工事	一式																					
市 内 一 円	浄水場施設整備費	一式																					
委 託 料			37,950	1 業務委託料 37,950																			
工 事 請 負 費			29,492	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 山古志地域簡易水道遠方監視設備改造工事実施設計業務 ◦ 川口地域簡易水道遠方監視設備更新工事実施設計業務 2 配水管等移設工事費 11,262																			
量 水 器 費			23	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">施 行 場 所</th> <th colspan="3" style="width: 80%;">工 事 概 要</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">口 径</th> <th style="width: 20%;">管 種</th> <th style="width: 40%;">延 長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山 古 志</td> <td>φ100mm</td> <td>D I P</td> <td>L = 30m</td> </tr> <tr> <td>西 野 俣</td> <td>φ50mm</td> <td>H P P E</td> <td>L = 35m</td> </tr> <tr> <td>川 口 中 央</td> <td>φ100mm</td> <td>D I P</td> <td>L = 30m</td> </tr> </tbody> </table> 3 配水管等布設替工事費 7,590	施 行 場 所	工 事 概 要			口 径	管 種	延 長	山 古 志	φ100mm	D I P	L = 30m	西 野 俣	φ50mm	H P P E	L = 35m	川 口 中 央	φ100mm	D I P	L = 30m
施 行 場 所	工 事 概 要																						
	口 径	管 種	延 長																				
山 古 志	φ100mm	D I P	L = 30m																				
西 野 俣	φ50mm	H P P E	L = 35m																				
川 口 中 央	φ100mm	D I P	L = 30m																				
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">施 行 場 所</th> <th colspan="3" style="width: 80%;">工 事 概 要</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">口 径</th> <th style="width: 20%;">管 種</th> <th style="width: 40%;">延 長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東 川 口</td> <td>φ100mm</td> <td>D I P</td> <td>L = 30m</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要			口 径	管 種	延 長	東 川 口	φ100mm	D I P	L = 30m								
施 行 場 所	工 事 概 要																						
	口 径	管 種	延 長																				
東 川 口	φ100mm	D I P	L = 30m																				

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
計	520,498	228,741	291,757		495,100	25,398	

1 款 資本的支出

2 項 企業債償還金

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 企業債償還金	207,902	205,859	2,043			207,902	
計	207,902	205,859	2,043			207,902	

1 款 資本的支出

3 項 予 備 費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	企 業 債	そ の 他	
1 予 備 費	500	500				500	
計	500	500				500	

(単位 千円)

節		説 明					
区 分	金 額						
		4 構外施設等整備費 1,000					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施 行 場 所</th> <th>工 事 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市 内 一 円</td> <td>構外施設整備工事等 一式</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要	市 内 一 円	構外施設整備工事等 一式	
施 行 場 所	工 事 概 要						
市 内 一 円	構外施設整備工事等 一式						
		5 消火栓等工事費 6,820					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 行 場 所</th> <th>工 事 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更 新</td> </tr> <tr> <td>西 川 口 ほ か</td> <td>3 基</td> </tr> </tbody> </table>	施 行 場 所	工 事 概 要	更 新	西 川 口 ほ か	3 基
施 行 場 所	工 事 概 要						
	更 新						
西 川 口 ほ か	3 基						
		6 給水申込みに伴う配水管布設・改良工事 2,820					
		7 量水器出庫費 6個 23					

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
企業債償還金	207,902	企業債償還金

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	

令和7年度 長岡市簡易水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 当年度純利益	5,895
(2) 減価償却費	232,061
(3) 固定資産除却費	2,672
(4) 貸倒引当金の増減額	77
(5) 支払利息	19,827
(6) 退職給付引当金の増減額	13,314
(7) 賞与引当金の増減額	460
(8) 法定福利費引当金の増減額	104
(9) 長期前受金戻入額	△69,875
(10) 未収金の増減額	△36,050
(11) 未払金の増減額	22,968
(12) たな卸資産の増減額	△489
(13) 預り金の増減額	△7
小計	190,957
(14) 利息の支払額	△19,827
業務活動によるキャッシュ・フロー	171,130
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 有形固定資産の取得による支出	△467,319
(2) 工事負担金による収入	12,941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△454,378
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 一時借入金による収入	300,000
(2) 一時借入金の償還による支出	△300,000
(3) 建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	495,100
(4) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△207,902
財務活動によるキャッシュ・フロー	287,198
4 資金増減額	3,950
5 資金期首残高	132,153
6 資金期末残高	136,103

給 与 費 明 細 書

簡 易 水 道

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度		6		25,317	34,407	59,724	9,117	68,841
前 年 度		6		24,999	28,234	53,233	8,735	61,968
比 較				318	6,173	6,491	382	6,873

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	時間外勤務手当	通 勤 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
	本 年 度	1,950	4,231	402	6,054	5,342
	前 年 度	1,494	4,231	368	5,731	4,899
	比 較	456		34	323	443
	区 分	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当	退 職 給 付 引 当 金		
	本 年 度	594	2,520	13,314		
	前 年 度	534	1,380	9,597		
	比 較	60	1,140	3,717		

(1) 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度		6		25,317	34,407	59,724	9,117	68,841
前 年 度		6		24,999	28,234	53,233	8,735	61,968
比 較				318	6,173	6,491	382	6,873

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	時間外勤務手当	通 勤 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
	本 年 度	1,950	4,231	402	6,054	5,342
	前 年 度	1,494	4,231	368	5,731	4,899
	比 較	456		34	323	443
	区 分	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当	退 職 給 付 引 当 金		
	本 年 度	594	2,520	13,314		
	前 年 度	534	1,380	9,597		
	比 較	60	1,140	3,717		

(2) 会計年度任用職員 該当なし

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考
給料	318	給与改定に伴う増減分	279	給与改定の状況 前年度 { 給料の改定率 1.1% 給与改定実施時期 令和6年4月1日
		昇給に伴う増加分	113	平均昇給率 0.5%
		その他の増減分	△74	人事異動等に伴うもの 職員数の異動状況 (現に在職する) (その他) (計) (職員数) 本年度 6人 0人 6人 前年度 6人 0人 6人 採用・退職の状況等(再任用、任期付職員、会計年度任用職員を除く) (採用) (退職) 令和5年度 0人 0人 令和6年度 0人 (見込) 0人 令和7年度 (見込) 0人 (見込) 0人
手当	6,173	制度改正に伴う増減分	289	期末手当 勤勉手当 寒冷地手当 県に準じ、支給率を改定 県に準じ、支給率を改定 県に準じ、支給額を改定
		その他の増減分	5,884	人事異動等に伴うもの

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事務・技術職	技能労務職
令和7年1月1日現在	平均給料月額(円)	351,217	
	平均給与月額(円)	386,269	
	平均年齢(歳)	50.9	
令和6年1月1日現在	平均給料月額(円)	346,867	
	平均給与月額(円)	379,938	
	平均年齢(歳)	50.6	

(2) 初任給

区 分	事務・技術職(円)	技能労務職(円)	一 般 会 計 の 制 度		
			一般行政職(円)	技能労務職(円)	消 防 職 (円)
高 校 卒	188,000	185,700	188,000	185,700	211,600
大 学 卒	220,000		220,000		249,000

(3) 級別職員数

区分	事 務 ・ 技 術 職			技 能 労 務 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年1月1日現在	企業職(1) 7 級					
	〃 6 〃					
	〃 5 〃			企業職(2) 5 級		
	〃 4 〃	1	16.7	〃 4 〃		
	〃 3 〃	5	83.3	〃 3 〃		
	〃 2 〃			〃 2 〃		
	〃 1 〃			〃 1 〃		
	計	6	100.0	計		
令和6年1月1日現在	企業職(1) 7 級					
	〃 6 〃					
	〃 5 〃			企業職(2) 5 級		
	〃 4 〃	1	16.7	〃 4 〃		
	〃 3 〃	5	83.3	〃 3 〃		
	〃 2 〃			〃 2 〃		
	〃 1 〃			〃 1 〃		
	計	6	100.0	計		

(級別の標準的な職務内容)

区分	企 業 職						
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
事務職 技術職	主 技 師	主 技 師	主 査 任	係 長	課長補佐	課 長	次 長

(4) 昇給

区 分		合 計	事務・技術職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	6	6		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	5	5		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)			
		2号給 (人)	1	1	
		3号給 (人)			
		4号給 (人)	4	4	
		6号給 (人)			
	8号給 (人)				
比 率 (B) / (A) (%)	83.3	83.3			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	6	6		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	4	4		
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)			
		2号給 (人)	1	1	
		3号給 (人)			
		4号給 (人)	3	3	
		6号給 (人)			
	8号給 (人)				
比 率 (B) / (A) (%)	66.7	66.7			

(5) 特殊勤務手当 該当なし

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.30 (1.2)	2.30 (1.2)	4.6 (2.4)	有	
前 年 度	2.25 (1.175)	2.25 (1.175)	4.5 (2.35)	有	
一般会計の制度	2.30 (1.2)	2.30 (1.2)	4.6 (2.4)	有	

※ () 内は再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び勤奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の 者 (月分)	25年勤続 の 者 (月分)	35年勤続 の 者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 〔 2% ~ 〕 〔 20%加算 〕	
一 般 会 計 の 制 度 (支給率等)	同 じ					

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

継 続 費 に 関

款	項	事業名	全 体 計				
			年 度	年 割 額	左 の 財 源		
					国 支 出 金	企 業 債	そ の 他
1 資本的支出	1 建設改良費	虫 亀 浄 水 所 次亜注入電気設備 更 新 事 業	令和6年度	1,760		1,760	
			令和7年度	4,730		4,730	
			計	6,490		6,490	
1 資本的支出	1 建設改良費	中山浄水場ろ過 設備更新事業	令和7年度	435,600		435,600	
			令和8年度	592,900		592,900	
			令和9年度	380,600		380,600	
			計	1,409,100		1,409,100	

す る 調 書

簡 易 水 道

(単位 千円)

画 内 訳	前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生 (見込)額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に 対する 率 (%)
損益勘定 留保資金		1,760		1,760		27.1
			4,730	4,730		72.9
		1,760	4,730	6,490		100.0
			435,600	435,600		30.9
					592,900	
					380,600	
			435,600	435,600	973,500	30.9

債 務 負 担 行 為 に

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 (見 込) 額	
		期 間	金 額
水道施設将来構想策定業務委託料	令和7年度から 令和9年度まで 2,002 千円		

関 する 調 書

簡 易 水 道

(単位 千円)

当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳				
期 間	金 額	国・県支出金	企 業 債	そ の 他	損 益 勘 定 金 留 保 資 金	一 般 財 源
令和7年度から 令和9年度まで	2,002					2,002

令和7年度 長岡市簡易水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

資産の部

(単位 千円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		35,539		
イ 建物	509,858			
減価償却累計額	△280,123	229,735		
ウ 構築物	7,537,006			
減価償却累計額	△3,982,385	3,554,621		
エ 機械及び装置	2,297,092			
減価償却累計額	△1,745,582	551,510		
オ 建設仮勘定		465,996		
有形固定資産合計			4,837,401	
(2) 無形固定資産				
ア 水利権		180		
イ 電話加入権		3,359		
ウ 施設利用権		47,538		
無形固定資産合計			51,077	
固定資産合計				4,888,478
2 流動資産				
(1) 現金預金			136,103	
(2) 未収金		66,318		
貸倒引当金		△219	66,099	
(3) 貯蔵品			854	
(4) その他流動資産			20	
流動資産合計				203,076
資産合計				5,091,554

負 債 の 部

(単位 千円)

3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,922,182		
企業債合計		1,922,182	
(2) 引 当 金			
ア 退職給付引当金	47,510		
引当金合計		47,510	
固定負債合計			1,969,692
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	215,120		
企業債合計		215,120	
(2) 引 当 金			
ア 賞与引当金	3,830		
イ 法定福利費引当金	775		
引当金合計		4,605	
(3) 未 払 金		40,167	
(4) 預 り 金		434	
(5) その他流動負債		20	
流動負債合計			260,346
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
ア 国庫補助金	3,201,751		
収益化累計額	△1,928,040	1,273,711	
イ 県補助金	258,158		
収益化累計額	△155,535	102,623	
ウ 工事負担金	456,371		
収益化累計額	△276,141	180,230	
エ 受贈財産評価額	1,010		
収益化累計額	△158	852	
繰延収益合計			1,557,416
負債合計			3,787,454

資 本 の 部

(単位 千円)

6 資 本 金			
(1) 固 有 資 本 金		1, 110, 114	
(2) 組 入 資 本 金		20, 863	
資 本 金 合 計			1, 130, 977
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 国 庫 補 助 金	13, 993		
イ 県 補 助 金	564		
ウ 工 事 負 担 金	185		
エ 受 贈 財 産 評 価 額	1, 461		
資 本 剰 余 金 合 計		16, 203	
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 減 債 積 立 金	19, 981		
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	136, 939		
利 益 剰 余 金 合 計		156, 920	
剰 余 金 合 計			173, 123
資 本 合 計			1, 304, 100
負 債 ・ 資 本 合 計			5, 091, 554

令和6年度 長岡市簡易水道事業予定損益計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

簡 易 水 道

(単位 千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	120,974		
(2) 加入金	475		
(3) 下水道受託収益	4,556		
(4) その他営業収益	154	126,159	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	120,438		
(2) 配水費	75,550		
(3) 給水費	15,584		
(4) 業務費	2,995		
(5) 総係費	10,732		
(6) 減価償却費	229,515		
(7) 資産減耗費	4,435	459,249	
営業損失			333,090
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	324,559		
(2) 長期前受金戻入収益	70,483		
(3) 雑収益	2,790	397,832	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	19,048		
(2) 雑支出	2,088	21,136	376,696
経常利益			43,606
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	150		
(2) その他特別損失	5,048	5,198	△5,198
当年度純利益			38,408
前年度繰越利益剰余金			31,740
その他未処分利益剰余金変動額			20,502
当年度未処分利益剰余金			90,650

令和6年度 長岡市簡易水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

資産の部

(単位 千円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		35,539		
イ 建物	521,768			
減価償却累計額	△280,123	241,645		
ウ 構築物	7,666,238			
減価償却累計額	△3,984,929	3,681,309		
エ 機械及び装置	2,369,046			
減価償却累計額	△1,760,013	609,033		
オ 建設仮勘定		28,675		
有形固定資産合計			4,596,201	
(2) 無形固定資産				
ア 水利権		211		
イ 電話加入権		3,359		
ウ 施設利用権		49,761		
無形固定資産合計			53,331	
固定資産合計				4,649,532
2 流動資産				
(1) 現金預金			132,153	
(2) 未収金		30,268		
貸倒引当金		△142	30,126	
(3) 貯蔵品			362	
(4) その他流動資産			20	
流動資産合計				162,661
資産合計				4,812,193

負 債 の 部

(単位 千円)

3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,642,202		
企業債合計		1,642,202	
(2) 引 当 金			
ア 退職給付引当金	34,196		
引当金合計		34,196	
固定負債合計			1,676,398
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	207,902		
企業債合計		207,902	
(2) 引 当 金			
ア 賞与引当金	3,370		
イ 法定福利費引当金	671		
引当金合計		4,041	
(3) 未 払 金		10,836	
(4) 預 り 金		441	
(5) そ の 他 流 動 負 債		20	
流動負債合計			223,240
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
ア 国庫補助金	3,209,155		
収益化累計額	△1,878,548	1,330,607	
イ 県 補 助 金	258,158		
収益化累計額	△151,473	106,685	
ウ 工 事 負 担 金	443,736		
収益化累計額	△267,552	176,184	
エ 受 贈 財 産 評 価 額	1,010		
収益化累計額	△136	874	
繰延収益合計			1,614,350
負 債 合 計			3,513,988

資 本 の 部

(単位 千円)

6 資 本 金			
(1) 固 有 資 本 金		1, 110, 114	
(2) 組 入 資 本 金		20, 863	
資 本 金 合 計			1, 130, 977
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 国 庫 補 助 金	13, 993		
イ 県 補 助 金	564		
ウ 工 事 負 担 金	185		
エ 受 贈 財 産 評 価 額	1, 461		
資 本 剰 余 金 合 計		16, 203	
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 減 債 積 立 金	60, 375		
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	90, 650		
利 益 剰 余 金 合 計		151, 025	
剰 余 金 合 計			167, 228
資 本 合 計			1, 298, 205
負 債 ・ 資 本 合 計			4, 812, 193

注 記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

減価償却の方法は、定額法による。(ただし、量水器については取替法による。)

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	13～40年
構築物	10～60年
機械及び装置	5～30年

イ 無形固定資産

減価償却の方法は、定額法による。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

水利権	20年
施設利用権	42年

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の支給見込額に基づき、当年度の退職手当期末要支給額に相当する額を計上している。

ただし、地方公営企業法の適用時に不足する額については、経過措置による額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒懸念債権について回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書

(1) 重要な非資金取引の内容

該当事項はない。

3 予定貸借対照表等関連

該当事項はない。

4 セグメント情報

簡易水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

5 減損損失

該当事項はない。

6 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条第1項の規定により、ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引に限る。）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内	872千円
1年超	2,284千円
合 計	3,156千円

7 その他の注記

(1) 退職給付引当金に関する経過措置

地方公営企業法の適用により退職給付引当金に計上すべき額65,627千円については、令和2年度から職員の退職までの平均残余勤務年数の13年にわたり、平均額を費用処理する。

(2) 引当金の取崩し

ア 賞与引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給するため3,370千円を取り崩す。

イ 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため671千円を取り崩す。

ウ 貸倒引当金の取崩し

当年度において、水道料金の不納欠損による損失の見込みに備えるため8千円を取り崩す。